

従五位勲四等・前狭山市長

故町田潤一氏の市葬がしめやかに

前狭山市長・故町田潤一氏の市葬が、10月14日(火)、狭山市市民会館大ホールでしめやかに執り行われました。

無宗教による献花方式で行われた葬儀には、埼玉県知事、前衆議院議員、参議院議員、市町村長、県議会議員をはじめとする来賓と一般参列者約1

千名が会葬に訪れ、故人の冥福を祈りました。

式典では、1分間の黙とうのあと、葬儀委員長(市長)が「愛する郷土狭山の発展のために、まさにいのち燃え尽きるまで一生を捧げられた。来年、市制施行50周年を迎え、新たなまちづくりに踏み出そうとした矢先のご逝去は大きな悲しみであるが、この悲しみを乗り越えて『緑と健康で豊かな文化都市』実現のために取り組んでまいりたい」と故町田前市長への葬詞を述べました。

本一住みやすいまちづくりを目指してほしい。」と故人の思いを託す言葉を述べました。そして、故人を偲ぶ参列者全員が献花を行い、最後のお別れをしました。



市民会館大ホールにかかげられた遺影の前で葬詞を述べる仲川市長

した。続いて葬儀副委員長(市議会議長)による顕彰の辞、埼玉県知事や前衆議院議員などの弔辞、弔電の披露、そして遺族や参列代表者の献花が厳粛な雰囲気の中で行われました。喪主の町田アイビー氏は、謝辞の中で、市葬への感謝の意とともに、日本一住みやすい狭山市を目指した志半ばの急死を無念に思い、今後も日



ご遺位が白菊・スプレーカーネーションなど、たくさんのお花で囲まれた遺影の前に安置されました



友人を代表して宮野進司氏が弔辞を述べました



献花台は献花された白菊で埋めつくされました



喪主の町田アイビー氏



故人が好きだった富士山をかたどった花祭壇前に参列者全員が献花し、最後のお別れをしました

市長随想②



狭山市長 仲川 幸成
似顔絵・池原昭治氏

「ご存じのとおり、市の財政運営は市税を中心とした財源により運営されており、景気に左右されやすい個人市民税は平成5年度をピークに年々減少し、14年度では約30%、金額にして34億円も減少しています。これは景気の後退によるリス

トラや減給、消費の低迷さらには資産価値の減少、雇用不安など多くの原因が考えられますが、こうした中で、市民サービスを低下させてはならないという行政の姿勢が収支のアンバランスを助長したため、早急な行政改革が必要に駆られました。財政と云っても基本的な考え方は家計と同じであり、身の丈に合った財政計画を立てていかなければなりません。

歳入が減る一方、職員人件費、福祉関連費、公債費などが増加したため、基金を取り崩したり借入れをし、まずは行政内部の見直しが必要なことから、職員の不補充、サマーレビュー（事務事業の見直し）などを行いました。が、限界にきてしまいました。今、改めて厳しく行財政を見直さなければなりません。今、改めて厳しく行財政を見直さなければなりません。今、改めて厳しく行財政を見直さなければなりません。

市長の主な動き

10/1...辞令交付式 10/2...ワージントン市国際交流協会訪問団表敬訪問、上広瀬土地区画整理審議会 10/3...都市計画審議会、奥武蔵行政相談実務研究会 10/5...地区体育祭 10/8...TAMA産業活性化協会理事会 10/10...人間基地への航空祭安全飛行の要望活動、行財政改革推進委員会、埼玉県市長会定期総会・研修会 10/11...Salの街福祉バザール 10/14...前市長故町田潤一氏市葬 10/15...白寿のお祝い 10/16~17...全国茶サミット 10/18...狭山シニア・コミュニティ・カレッジ体育祭 10/19...消防団ポンプ操法大会 10/21...狭山市環境衛生連合会会長研修会 10/22...市と自治会連合会幹事との懇談会 10/24~28...ワージントン市訪問 10/30~31...全国都市問題会議

外国語早期教育推進特区に基づき 小学校で英語活動が始まりました

市内全小学校の児童に英語によるコミュニケーション能力を育成するため、9月から7校で英語活動が始まりました。平成16年度からは全小学校で、1・2年生は年間10時間、3年生以上は週1回1時間の英語活動を行います。問合せ学校教育課へ内線5652



2つの囃子を無形民俗文化財に指定

11月4日、「西方囃子」と「柏原祇園囃子」の2つの囃子を市の無形民俗文化財に指定しました。この指定により、市内の文化財は県指定8件、市指定44件、合計52件になりました。

西方囃子(奥富地区)

江戸時代に入曾囃子から伝わり、江戸神田囃子の流れをくむ囃子。梅宮神社の甘酒祭りなどで上演され、地域の祭囃子として根づいています。



柏原祇園囃子(柏原地区)

人間市高倉から伝えられたと言われている、市内唯一の祇園囃子。八坂神社の祭礼などで上演され、地域の祭囃子として根づいています。



問合せ社会教育課へ内線5674

仮称・新都市線の整備が進んでいます

狭山市駅西口周辺の道路交通網を充実するため、狭山市駅上諏訪線から中央公民館までの仮称・新都市線の市道整備(延長約395m)を進めています。現在、排水管の工事がほぼ完了し、道路本体の掘削と路盤工事を行っています。今後はよう壁や舗装工事などを行い、平成16年度の早い時期に利用できるように進めていますので、引き続き工事へのご協力をお願いします。



問合せ狭山市駅西口開発事務所へ☎955 0023